

## 【肢体不自由者団体向け説明会】

### 1 質疑応答時のまとめ

#### (1) スケジュールについて

市民： スケジュールによると、おもやのみで運用する期間は4年ほどあるという理解でよいか。

市： ご認識のとおりである。

市民： 工事のスケジュールの変更により、おもやのみで運用する期間が延びる可能性はあるか。

市： 工事進捗が遅れることのないように工事を進めている。

#### (2) 駐車場について

市民： 新庁舎の駐車場の天井高はどれくらいか。大型の車椅子用リフト付き福祉車両を駐車するには2.3mの天井高が必要であり、今後、車高が高くなる可能性もあるため、天井高を高くしてほしい。

市： おもや西側車寄せについては天井高を約4mとしている。また、地下駐車場についても2.3mを確保しているが、できるだけ高さを確保できるよう確認の上検討する。

市民： 以前は本庁舎の西側駐車場には車椅子使用者用駐車スペースが2台確保されていたと思うが、現在は1台しかないのはなぜか。

市： 西側の駐車場については埋蔵文化財発掘調査を行った際に、設えを変更している。その中で、車椅子使用者用駐車スペースについては利用者の乗り降り等に対応できるような広い駐車スペースとして1台分を確保している。なお、車椅子使用者用駐車スペースは西側だけでなく、北庁舎の駐車場にも設けており、利用者がどこから来ても利用しやすいように分散して整備している。

車椅子使用者の駐車スペースは多い方がいいと認識しているため、おもや稼働時でも現状と同様に2台分の駐車スペースを確保する予定である。

市民： おもやのみ使用する期間が4年くらい続くが、その期間に使用できる車椅子使用者用駐車スペースは全体で2台ということか。

市： 地下駐車場が使用できない状況ではあるが、現状と同様に2台分を設ける。

市民： 現在は北庁舎とあわせて何台分あるのか。

市： 現在は全体で2台分を確保している。

市民： 北庁舎は動線的に使いたいため、西側駐車場を多く利用している。そのため、西側駐車場が1台だと使えないこともあるので、不便に感じている。おもやだけの期間についても、2台分だけしかないのは不安である。どこか駐車できる場所はないか。また、おもやのみ使用時は、既存庁舎の駐車スペースは使用可能なのか。

市： おもやのみ使用時については工事中であるため、敷地の関係上駐車場を設けることができるスペースがピロティの車寄せにしかないため、皆様にはご不便をおかけしてしまいが、一般車両については、府中駅南口市営駐車場に駐車していただく計画としている。しかしながら、車椅子使用者や障害がある方にとっては市営駐車場の利用が難しいため、限られたスペースの中で車椅子使用者用駐車スペースを設けている状況である。また、おもや使用時については、既存庁舎を解体するため既存庁舎の駐車場や車寄せの使用はできない。

市民： 現在、一般の駐車場に駐車している車椅子使用者が、おもやのピロティの車椅子使用者用駐車スペースに駐車することが考えられるため、おもやの車寄せの駐車場の台数が少ないと感じている。

市： 運用面での方法にはなるが、おもや車寄せには、転回するスペースも設けているため、一時的な駐車可能スペースとして活用するなど検討する余地があると考えている。既存庁舎についても、車椅子使用者用駐車スペースが埋まっている場合に、転回スペースで一時的に待機していただく等の運用もしており、新庁舎でも運用方法により対応ができればと考えている。

市民： 転回するスペースに駐車するとしても1台が限度であると思う。市役所は様々な人が訪れる場所であるため、公共交通機関で来られない人もいる。工事車両を駐車しているスペースの一部を臨時の駐車スペースとして使用することはできないか。

市： 既存庁舎は解体工事中となり、安全上の問題から使用するの難しい。

市民： 決める前に意見を聞いていただかないと困る。

市民： 市の公用車はどこに駐車するのか。

市： 市役所の敷地内にはスペースがないため、市の公共用地に駐車する計画としている。限られた車椅子使用者用駐車スペースであるため、不適切に利用されることのないように管理を徹底していく。

市民： 車椅子使用者でなくても、体調が悪い方やお年寄りなど車椅子使用者用駐車スペースに駐車したい方はいると思う。そのため、運用により駐車スペースの管理を行うことは難しいと考える。

市： 新庁舎の建設は限られたスペースで行わなければならないため、高齢者の方を含め一般の方は、府中駅南口市営駐車場を使用していただく計画としている。おもやには、既存庁舎の駐車スペースを基準に車椅子使用者用の駐車スペースを2台分確保する予定としているが、事前に連絡をいただくことで、車寄せ部分の車椅子使用者用駐車スペース及び府中駅南口市営駐車場に必要な駐車台数を確保しておくなどの対応が可能であると考えている。最終的にどれくらいの台数が必要になるかの議論は難しいが、できるだけ配慮しながら進めていきたいと考えている。

市民： 駐車場台数が2台であると、駐車できない方から見たら優遇されていると思われる。新庁舎の設備が良くても、駐車スペースで市民同士がいがみ合ってしまうような状況は非常に残念である。通常は2台分の駐車スペースだとしても、どうしても駐車できない場合の臨時駐車場を市役所の隣接地に設けることはできないか。

市： 隣接地の確保は難しいが用意できるようであれば、改めてお知らせをさせていただきます。

### (3) トイレについて

市民： 新庁舎のオストメイトは高さ調節が可能なものか。オストメイト使用者は男性や女性、車椅子使用者がおり、それぞれ使いやすい高さが異なる。

市： 新庁舎のオストメイトは標準的なものを設置する予定であるが、来庁者の方がお越しいただいても不便にならないように検討する。

市民： 新庁舎のトイレが完成した際には、府中駅の利用者など多くの方が新庁舎のトイレを利用するようになると思う。そのため、新庁舎のトイレ情報を広く周知していただきたい。

市： 承知した。

## 2 見本品の確認について

### (1) 床材の確認

#### ア レンガタイル

市民： 床材の凹凸が気になる。

市： 実際の施工の際は凹凸が少なくなるよう高さを調整する。

市民： 目地の幅を細くすることはできるか。

市： 目地幅については見本品と同様の幅で計画している。目地とレンガタイルとの段差が少なくなるよう施工段階で調整する。

市民： 通常の手椅子では前輪が小さく軽いため、少しの段差でも引っかかり進まないことがある。自分で手椅子に乗る又は押す等体験してみるとわかると思う。また凹凸面を走行すると振動により身体に負荷がかかるとともに姿勢の保持が難しくなる。そのため見本のようなレンガタイルではなく、凹凸の少ない材料としてほしい。

市： 頂いた意見を踏まえ検討する。

市民： 表面はざらざらしているため滑りにくいと思うが、手椅子が床で滑ることはあまりない。手椅子使用者だけでなく、高齢者や足の悪い方、ベビーカーも利用するためこの床材では躓きやすいと思う。また竣工当初は平滑であったとしても、タイルの目地部分から先に削れていくため、運用しているうちに段差が

より大きくなると思う。この床材でどうかと問われれば見本品ではないものの方がよい。

市民： 建物内部の床はすべて見本品の仕様となるのか。

市： レンガタイルとするのは1階と外構部の床である。2階以上の床面については、タイルカーペットとしている。

市民： 建物内部でレンガタイルとなる範囲はどのぐらいの広さか

市： 幅としてはおよそ6mで40mほどの長さである。

イ 長尺シート

特になし

ウ タイルカーペット

市民： 選定にあたっては、自走式の車椅子で試したりはしているのか。

市： 試してはいないが、走行しやすいように一般的な毛足のものを選定している。車椅子を使用する職員もいるため、意見を聞きながらタイルカーペットの選定を行う。

## (2) エレベーターの大きさの確認

市民： 26人乗りということだが、小さいように感じる。

市： メーカーの定める積載可能人数としては26人のものである。

市民： ストレッチャーも1台であれば搭乗可能か。

市： ストレッチャー対応型のものである。

## (3) 重度障害者用トイレ

市民： 便器の背中側に背もたれはないのか。

市： 介助のためのスペースを設けており、背中側に空間を持たせた作りとしている。

## (4) 大型ベッド・リフト

市民： 重度障害者用トイレの空間では、移動式リフトを使用するためのスペースを確保することができない。天井走行式の場合、自由自在にあらゆる場所に移動が可能である。天井走行式の欠点は、金額のみであるにも関わらず、なぜ移動式のものを採用しているか疑問である。

市： 前回の説明会の後に、出席者から移動式の方が天井走行式に比べ、取り回しが良いという意見を聞いている。また、重度障害者用トイレだけでなく他の場所での利用も可能であることから移動式を採用している。

市民： 実際に利用している人の声を聞いて採用してほしい。

市： ベッドは移動式の方がよいか。

市民： ベッドは移動して使用できるタイプの方がよい。

市： 天井走行式のリフターの場合、カーテンと干渉してしまいそうだがいかがか。

市民： カーテンが難しいのであれば、簡単な衝立等を設置していただければ問題ない。

(5) 重度障害者用トイレの名称

市民： リフター・ベッド付トイレが良いと思う。バリアフリートイレについては、ベッド付トイレとすれば、機能の違いが分かるため良いと思う。

市： 参考にして検討する。